

医学系研究に関する情報公開文書

研究課題名	皮膚悪性腫瘍における病理標本を用いた臨床研究
研究責任者	形成外科・病院教授・深水秀一
研究機関名	浜松医科大学
研究目的と意義	<p>皮膚悪性腫瘍領域における医学・医療の進歩のため、皮膚悪性腫瘍の病理標本を適切な状態で学内に保管・管理し、臨床研究に用いることを目的とする。</p> <p>皮膚悪性腫瘍患者において、術中投与したICGのリンパ節内局在の詳細な調査から、ICG蛍光リンパ管造影とその診断精度に対する検討を行うことや、遺伝子解析によるリンパ節内微小転移の検出、腫瘍関連遺伝子、リンパ行性転移関連遺伝子の変異検索などを施行し、発癌過程やリンパ行性転移メカニズム、治療効果予測などの検討を行うことを研究の目的とする。</p>
研究期間	西暦2015年 1月（倫理委員会承認後）～2019年12月
研究方法	<p>●対象となる患者さん：</p> <p>当該試料等が集められた時期 2007年4月～2014年12月に皮膚悪性腫瘍にて浜松医科大学医学部附属病院、形成外科で手術を施行した患者さんを対象とする。</p> <p>●研究に使用する試料：</p> <p>(1) <u>画像データ</u> (2) <u>臨床評価表</u> (3) <u>検査データ</u></p> <p>●研究方法</p> <p>対象とする疾患の特徴から腫瘍関連遺伝子、リンパ行性転移関連遺伝子の変異を検索することや、リンパ節微小転移の有無検索、ICGのリンパ節内局在検討などを行い、皮膚悪性腫瘍の浸潤メカニズムの解明やその制御・分子標的治療などの個別化医療に関する検討を行う。</p>
問い合わせ先	<p>〒431-3125 浜松市東区半田山一丁目20番1号 浜松医科大学医学部附属病院 診療科：形成外科 担当者：深水秀一 TEL：053-435-2111 FAX：053-435-2155 E-mail：fukamizu@hama-med.ac.jp</p>